



ふれあい

市長室



南あわじ市長 守本 憲弘

旅の楽しみは「一期一会」

最近、淡路島は、外国人旅行者や首都圏など遠方の観光客誘致にも力を入れています。実は、私自身は出不精で、純粹に旅行を楽しむ機会は多くないのですが、まずは、自分の記憶に残る旅を振り返ってみました。

最初に浮かんだのが、大学卒業前、当時流行っていたバックパックしよっての海外の旅。まだ社会主義だった東欧の国でのワンシーン。首都の美術館で、ある彫刻に感動し、思わず写真を撮りました。ところが、そこは撮影禁止



1980年代のプラハ

だった様で、屈強な守衛に腕をつかまれ、事務所に連行されました。もしカメラを渡してフィルムを抜かれてしまうと、撮りためた貴重な写真が全部消えてしまう。言葉が通じない中、撮影禁止の表示が分かりづらかった（本当です）ことや、これ以上撮るつもりはないことを身振り手振りで必死に表現し、守衛に抵抗していました。すると、近くにいた事務員が別室に入り上司と相談したらしく、ドアから出てきて、黙認す

るからカメラを仕舞って帰れと逃がしてくれました。怖い思いをしましたが、懐かしい思い出です。

最近では、前職の東北経済産業局長時代に行った青森東岸の旅。不老不死温泉に入った後、鱒ヶ沢泊。津軽三味線を聞きつつ夕食を楽しんだ次の日、ブサかわ犬「わさお」君を見るために駅前の自転車レンタル店へ。女性の店員さんは困り顔で「これから雨降りますよ」と忠告。私が諦めないのを見て取ると、近くのお店に電話をかけ、雨合羽がないか聞いてくれました。結局ズボンがびしょ濡れになりましたが、目的を果たした達成感が残りました。途中の深浦で立ち寄った円覚寺では、住職さんが、「高田屋嘉兵衛がロシアに拿捕された際に弟の金兵衛が円覚寺に無事帰国の祈禱を依頼した手紙」など嘉兵衛ゆかりの品を見せてくれました。



嘉兵衛ゆかりの円覚寺

あと忘れられないのが修学旅行と家族旅行。心に残る旅には、旅先での人との関わりが強く影響しているように思います。目の覚めるような景色も、感動を分け合う人がいると一層際立ちます。最近流行の体験ツアーも人とのふれあいが人気の秘密かなと思います。観光という言葉にある「光」とは、名勝や美味しい料理を仲立ちにして、人の心と心が弾け合って飛ぶ火花のようなものなのかも知れません。まさに、その時その場所だけの、「一期一会」です。淡路島が、様々な想いでこの地を訪れる人々の、たくさんの一期一会を支える観光地になってくれればと思います。



事業の提案をする八木地区地域づくり協議会と平成病院のメンバーら

地域の課題に取り組み地域団体や事業者に対して、南あわじ市が支援を行う「地域づくりチャレンジ事業」。八木地区地域づくり協議会と医療法人社団淡路平成会平成病院から共同で八木地区健康づくり事業

八木地区と平成病院が連携
フレイル予防事業「八木ふれあい愛くらし」

地域づくりチャレンジ事業 プレゼンテーションを開催

「フレイル予防」の提案があり、2月4日に八木地区公民館でプレゼンテーションが行われました。加齢により心身の活力（筋力、認知機能、社会とのつながりなど）が低下した虚弱の状態を意味する「フレイル」。多くの人が、このフレイルの状態を経て介護が必要な状態に陥ると言われています。同地区と同病院は、フレイル予防しやすい環境づくりを目指して「八木ふれあい愛くらし」を結成し、住み慣れた地域で少しでも長く元気に生活できるように事業を展開していきます。住民にフレイルの知識や予防等を学んでもらうため、同病院が講義や実技指導を行うほか、受講生の中からフレイル予防サポーターを養成します。サポーターは、地域住民の健康意識向

上のため、住民にフレイルチェックを実施し、住民自身に気づきを与えるきっかけづくりを行っています。この取り組みは八木地区住民を対象に受講生を募集し、平成31年度から開始されます。八木地区地域づくり協議会の柏木茂和会長は「この事業でめざすことは八木地区を元気にすること。またこの取り組みが他地区にも広がれば」と意気込んでいました。

現在取り組まれている「地域づくりチャレンジ事業」

- 福良地区「にんぎやかな福良 下町商店街～商店街の集客に核となる新規出店へ～」
- 賀集地区「賀集お元気くらぶ」
- 阿万地区「避難マップ作り」
- 灘地区「灘地区アンテナショップ昇り坂」 ※ 27 頁参照



賀集お元気くらぶ

南あわじ動画ライブラリー

広報情報課では南あわじ市 PR 用の動画を制作し、フェイスブックやインスタグラムを通じて市内外へ広く PR しています。動画は、次の二次元コードから動画 (YouTube) をご覧ください。



広田梅林ふれあい公園

広田梅林ふれあい公園は例年、2月中旬から3月中旬までが見頃で、南高、鷹宿など約450本の梅が咲き誇り、春には50本のソメイヨシノも咲き誇ります。入園料は無料ですので、ぜひお越しください。



卒業論文発表会

2月8日（金）午後1時より卒業論文発表会をC棟大講義室で開催しました。発表会は、ポスターセッション形式で行い、学生は4年間農学部で学んだ知識をもとに順番に研究成果を発表しました。正課外活動においても南あわじ市の地域の方々とは多く触れ合う機会を与えていただき、社会人として立派な人材へと成長してくれました。今後、南あわじで学んだ4年間を生き、社会で活躍する人材となってくれることを願っています。



卒業論文を発表する学生

吉備国際大学からのお知らせ



第66回兵庫県広報コンクール 一枚写真の部で入賞

広報南あわじ11月号の稲刈り体験を撮影した表紙写真が、「周囲の風景と子どもの表情が楽しい」と評価され、兵庫県広報コンクールで入賞。これからは市民の皆さんに親しまれる広報紙の作成に努めます。



地域づくりチャレンジ事業 (平成29年度～)

チャレンジ店の出店者を募集!

チャレンジショップ（飲食店）の出店者募集を開始しました。



施設概要

- ・住所 南あわじ市福良乙
 - ・家賃 月額8万円（駐車場3台分込）
 - ・契約期間 3年契約
 - ・特典 広告支援や設備支援
- ※ 106.8㎡（調理場10㎡）
※ 電気・水道・ガス配管済、
トイレ・キッチン設備設置済

応募期間

4月15日（月）まで
※ 応募用紙等詳細は、市公式ホームページをご覧ください

問合せ先

NPO法人淡路国プロジェクト
☎ 52-0333
✉ awajinokuni@gmail.com